海外助成（和文）-

2023年　　月　　日

第34期（2023年度）プロ・ナトゥーラ・ファンド助成

海外助成申請書（和訳）

**1.プロジェクト名**

|  |
| --- |
|  |

**2. 申請団体**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 申請代表者 |  (Prof., Dr., Mr./Ms.)　氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　国籍： |
| 所属機関・役職 |  |
| 住所 　 | (自宅/所属機関) |
| 電話 | 自宅： 事務所： |
| 代表者のプロジェクト実施国居住有無 | (　有　/　無) |
| e-mail |  | URL |  |
| 申請代表者の学歴・研究実績 |  |

**3.プロジェクトの種類（複数選択可）**

　□生物多様性の保全　□陸域・水域の保全　□自然保護のための手法の開発　□環境教育

　□その他

**4. プロジェクトの概要（200字程度）**

|  |
| --- |
|  |

**5. 申請金額**（採択時の助成金額は千円の位を四捨五入します）　　　　　　**6.　助成期間**

　　　　円＝通貨単位：（ ） （換算レート＝　　円）　　　　　　1年間

 プロジェクト計画書

**1.　プロジェクトの目的**

(1)本プロジェクトの到達目標を簡潔にお書きください。（100字程度）

|  |
| --- |
|  |

(2)プロジェクトにおける、自然保護上の重要性について、簡潔にお書きください。（100字程度）

|  |
| --- |
|  |

(3)本プロジェクトで扱う問題の背景と、どのようにして本プロジェクトが立ち上がったのかについて、説明してください。

(4)これまで代表者が申請プロジェクトに関わった実績について、プロジェクト実施地域やプロジェクト遂行に必要な現地の人々との関わりを含めて記入してください。

**各ページ毎に、設問に対する回答が収まるようにしてください。（この文章は削除の上、提出可。）**

(5)プロジェクトの実施場所について、地図や写真、図などを用いて説明してください。

**2.　方法**

(1)どのように「１.プロジェクトの目的」の「（１）目標」をクリアしていくのか、調査手法、活動方法について簡潔にお書きください。

(2)（1）においてどのようにプロジェクト実施地域の人々が主体的に関わりプロジェクトを進めていくのか、簡潔にお書きください。

(3)予算計画について、特記すべき点があればお書きください。「c.委託費」、「d.賃金・謝金」等の一つの費目への比重が大きい場合などは、その理由を説明してください。

**各ページ毎に、設問に対する回答が収まるようにしてください。（この文章は削除の上、提出可。）**

**3.　期待される成果**

(1)本プロジェクトにおいて期待される成果を簡潔にお書きください。（100字程度）

|  |
| --- |
|  |

(2)期待される成果の詳細について、プロジェクト実施地域にどのように還元されるのかを含めてお書きください。

(3)期待される成果の詳細について、今後別の研究や活動にどのように活かせるか、お書きください。

**各ページ毎に、設問に対する回答が収まるようにしてください。（この文章は削除の上、提出可。）**

**4. プロジェクトのスケジュール**

|  |  |
| --- | --- |
| 年/月 | 内　容 |
| 2023年10月 | 助成決定。前期受領書を事務局に送付。 |
| 11月 |  |
| 12月 |  |
| 2024年1月 |  |
| 2月 |  |
| 3月 | 中間報告書提出。 |
| 4月 | 後期受領書を事務局へ送付。 |
| 5月 |  |
| 6月 |  |
| 7月 |  |
| 8月 |  |
| 9月 | プロジェクト終了。 |
| 10月 | 最終報告書、会計報告書を提出。 |
| 11月か12月 | 成果発表会 |

**5.　申請団体のメンバー**

※グループの最低人数は3名とし、責任者・副責任者・会計責任者を必ず決めてください。代表者は副責任者または会計責任者を兼任しないでください。会計責任者は日本人メンバーが担当してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 役割  | 氏　名 | 所属・役職 | 分担内容 |
| 責任者副責任者会計責任者（日本人） |  |  |  |

調査・研究体制や構成メンバーの専門性などについて、特記すべき点があれば、お書きください。

|  |
| --- |
|  |

**6.　代表日本人メンバー**

（1）基本情報　※代表日本人メンバーが代表者の場合は、氏名のみの記入で可。

|  |
| --- |
| 氏名　 |
| 所属機関/団体、役職　 |
| 住所 (自宅、所属機関) |
| 郵便番号 居住国 |
| 連絡先　電話番号 携帯電話番号 E-mail アドレス  |
| 学歴・研究実績  |

（2）（代表日本人メンバーと代表者が異なる場合）これまで申請プロジェクトもしくは申請団体の活動にかかわった実績についてお書きください。

**各ページ毎に、設問に対する回答が収まるようにしてください。（この文章は削除の上、提出可。）**

**7.　これまでの実績**

本申請に関連する出版実績、イベントの開催実績、活動実績などをお書きください。審査委員が参考にする場合があります。（申請代表者以外のプロジェクトメンバーのものでも可。）

|  |
| --- |
| a) b)c) |

助成金申請状況・資金計画

1. 当財団では、同様のテーマで複数の助成金を使って実施するプロジェクトには助成いたしません。（ただし、他の助成金と研究・活動の範囲が明確に分かれている場合は、この限りではありません。）

現在、上述の重複助成に該当するテーマで他財団や公的機関の助成金を申請している場合は、以下に採択スケジュールの詳細を記載してください。採択が決定された場合は、必ず当財団に申し出てください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 機関名 | テーマ | 金額(万円) | 助成期間（年月日） | 採択結果通知時期（年月日） |
|  |  |  |  |  |

2.　第34期プロ・ナトゥーラ・ファンド助成の別の申請に、構成メンバーとして参加していますか。

　※申請代表者は、他の申請プロジェクトにおいて申請代表者になることはできません。また、本申請グループが別のテーマで複数応募することもご遠慮ください。

|  |  |
| --- | --- |
| カテゴリー名 | タイトル |
|  |  |

この申請書は、プロ・ナトゥーラ・ファンド助成の審査にのみ使用し、その他の目的では使用いたしません。公益財団法人自然保護助成基金個人情報保護に関する基本方針にのっとり、適切に取り扱いいたします。

**各ページ毎に、設問に対する回答が収まるようにしてください（この文章は削除の上、提出可）。**

アンケート

（アンケートの記述のない申請書は受け付けません。記述内容は選考に影響しません。）

Ⅰ　申請代表者の本助成への応募は何回目ですか。

　　初めて　・　2回目　・　3 回目　・　4回目以上

　　グループとしては応募経験あり（　　　回）←応募回数をお書き下さい。

Ⅱ　過去に、申請代表者は本助成の助成金を得たことがありますか。ある場合は回数をお書き下さい。

　　ない　・　1回　・　2回　・　3回　・　4回以上

　　グループとしては採択経験あり（　　　回）←これまでの採択回数をお書き下さい。

Ⅲ　今回の助成の詳細は、何で知りましたか。〇を付けてください。

※Webやメーリングリストの場合は、その具体的な名称もご記入ください。

　　当財団のWebページ／Facebook　・　助成金情報サイト／メーリングリスト

友人/知人から　・　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）

【サイト名、メーリングリストの発信元などの具体的な名称】

Ⅳ　募集要項について、気になった点、わかりにくかった点があればお書き下さい。また、申請書で書きにくかった項目があればお書き下さい。

|  |
| --- |
|  |

Ⅴ　プロ・ナトゥーラ・ファンド助成に関するご意見・ご要望があれば、お書き下さい。

|  |
| --- |
|  |

Ⅵ　プロ・ナトゥーラ・ファンド助成で、今後新たに取り組むと良いと思われる自然保護の課題があれば、お書き下さい。

|  |
| --- |
|  |

ご協力ありがとうございました。